2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月4日

上場会社名　株式会社 百五銀行　　上場取引所　東 名
コード番号　8368　URL https://www.hyakugo.co.jp/
代表者　(役職名) 取締役頭取　(氏名) 伊藤　歳恭
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長　(氏名) 浦田　康寛　TEL 059-223-2302

四半期報告書提出予定日　2021年8月4日　特定取引勘定設置の有無　無
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	21,803	△0.6	4,482	16.1	3,215	12.5
2021年3月期第1四半期	21,925	6.1	3,860	45.0	2,858	△22.5

(注)包括利益　2022年3月期第1四半期　6,915百万円 (△65.6%)　2021年3月期第1四半期　20,131百万円 (―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	12.65	12.64
2021年3月期第1四半期	11.26	11.24

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	7,627,398	400,182	5.2
2021年3月期	7,452,803	394,676	5.3

(参考)自己資本　2022年3月期第1四半期　400,111百万円　2021年3月期　394,578百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	―	5.00	―	5.00	10.00
2022年3月期	―				
2022年3月期(予想)		5.00	―	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2022年 3月期の連結業績予想(2021年 4月 1日～2022年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,800	△8.1	5,200	△12.8	20.46
通期	16,500	△11.0	11,300	△12.8	44.47

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

(注)「1株当たり当期純利益」は、当四半期末の発行済普通株式数(除く自己株式)を分母として算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期1Q	254,119,000 株	2021年3月期	254,119,000 株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	35,726 株	2021年3月期	107,642 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期1Q	254,035,161 株	2021年3月期1Q	253,858,133 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。
実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 2
(1)経営成績に関する説明 ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 2
(2)財政状態に関する説明 ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 2

２．四半期連結財務諸表及び主な注記 ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 3
(1)四半期連結貸借対照表 ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 3
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 5
(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項 ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 7

【2022年３月期　第１四半期決算補足説明資料】

１．2022年３月期　第１四半期の損益状況（単体） ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 8
２．金融再生法ベースのカテゴリーによる開示（単体） ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 9
３．有価証券の評価損益（単体） ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 9
４．預金等（譲渡性預金含む）・貸出金の残高（単体） ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 9
（ご参考）預り資産残高（単体） ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 10
５．自己資本比率（国内基準） ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第１四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は株式等売却益の減少によりその他経常収益が減少したことなどから、前年同四半期に比べ１億 22 百万円減少し、218 億３百万円となりました。

一方、経常費用は営業経費が減少したことなどから、前年同四半期に比べ７億 44 百万円減少し、173 億 21 百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同四半期に比べ６億 22 百万円増加し、44 億 82 百万円となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期に比べ３億 56 百万円増加し、32 億 15 百万円となりました。

なお、四半期包括利益は前年同四半期に比べ 132 億 16 百万円減少し、69 億 15 百万円となりました。

(2)財政状態に関する説明

当第１四半期末における連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末に比べ 1,745 億円増加し、７兆 6,273 億円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ 55 億円増加し、4,001 億円となりました。

主要な勘定残高では、預金等（譲渡性預金含む）は個人預金や公金預金が増加したことなどから、当第１四半期末残高は前連結会計年度末に比べ 1,647 億円増加し、５兆 6,960 億円となりました。

貸出金は住宅ローンなどの個人向け貸出が増加したことなどから、当第１四半期末残高は前連結会計年度末に比べ 525 億円増加し、４兆 236 億円となりました。

また、有価証券の当第１四半期末残高は前連結会計年度末に比べ 150 億円増加し、１兆 7,147 億円となりました。

(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021 年５月 12 日発表の第２四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2021年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2021年６月30日)
資産の部		
現金預け金	1,569,749	1,688,909
コールローン及び買入手形	9,268	2,127
買入金銭債権	18,465	17,224
商品有価証券	15	23
金銭の信託	2,017	2,012
有価証券	1,699,643	1,714,732
貸出金	3,971,146	4,023,659
外国為替	7,521	6,135
リース債権及びリース投資資産	25,850	26,811
その他資産	73,405	69,649
有形固定資産	46,025	45,759
無形固定資産	4,073	3,763
退職給付に係る資産	28,779	29,231
繰延税金資産	781	756
支払承諾見返	15,458	16,670
貸倒引当金	△19,399	△20,069
資産の部合計	7,452,803	7,627,398
負債の部		
預金	5,381,099	5,524,179
譲渡性預金	150,205	171,871
コールマネー及び売渡手形	200,000	140,000
債券貸借取引受入担保金	487,998	538,020
借用金	700,784	722,433
外国為替	363	245
その他負債	68,277	58,352
賞与引当金	247	129
退職給付に係る負債	422	427
役員退職慰労引当金	103	99
睡眠預金払戻損失引当金	1,602	1,598
ポイント引当金	515	473
偶発損失引当金	326	310
特別法上の引当金	1	1
繰延税金負債	48,223	49,908
再評価に係る繰延税金負債	2,495	2,494
支払承諾	15,458	16,670
負債の部合計	7,058,126	7,227,216

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2021年６月30日)
純資産の部		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	10,386	10,385
利益剰余金	252,070	253,877
自己株式	△40	△13
株主資本合計	282,416	284,249
その他有価証券評価差額金	106,918	110,874
繰延ヘッジ損益	△3,447	△3,527
土地再評価差額金	4,133	4,131
退職給付に係る調整累計額	4,558	4,382
その他の包括利益累計額合計	112,162	115,861
新株予約権	97	71
純資産の部合計	394,676	400,182
負債及び純資産の部合計	7,452,803	7,627,398

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2020年４月１日 至 2020年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2021年４月１日 至 2021年６月30日）
経常収益	21,925	21,803
資金運用収益	11,993	11,523
（うち貸出金利息）	8,253	8,274
（うち有価証券利息配当金）	3,639	3,085
役務取引等収益	3,883	4,623
その他業務収益	3,667	4,693
その他経常収益	2,381	962
経常費用	18,065	17,321
資金調達費用	940	642
（うち預金利息）	179	99
役務取引等費用	991	1,043
その他業務費用	3,562	3,776
営業経費	11,328	10,659
その他経常費用	1,241	1,200
経常利益	3,860	4,482
特別利益	0	5
固定資産処分益	－	5
退職給付制度改定益	0	－
特別損失	36	100
固定資産処分損	24	100
減損損失	12	－
金融商品取引責任準備金繰入額	0	0
その他の特別損失	0	－
税金等調整前四半期純利益	3,823	4,387
法人税、住民税及び事業税	865	1,066
法人税等調整額	99	105
法人税等合計	964	1,171
四半期純利益	2,858	3,215
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,858	3,215

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2020年４月１日 至 2020年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2021年４月１日 至 2021年６月30日）
四半期純利益	2,858	3,215
その他の包括利益	17,273	3,700
その他有価証券評価差額金	16,957	3,956
繰延ヘッジ損益	288	△80
退職給付に係る調整額	26	△175
四半期包括利益	20,131	6,915
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,131	6,915

(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、クレジットカードに係る年会費等について、従来は入金時に収益を認識する方法によっておりましたが、一定の期間にわたり収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の役務取引等収益が63百万円減少しております。また、利益剰余金の当期首残高は93百万円減少しております。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これにより、一部の金融商品の時価算定方法を変更しておりますが、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

2022 年3月期 第1四半期決算補足説明資料

※ 記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。

1. 2022 年3月期 第1四半期の損益状況(単体)

○ 当第１四半期までの経常利益は 4,718 百万円（第２四半期累計期間予想比進捗率：61.2%）、四半期純利益は 3,596 百万円（第２四半期累計期間予想比進捗率：66.6%）となり、計画以上の推移となっております。

○ また、業務純益は 4,543 百万円（第２四半期累計期間予想比進捗率：60.5%）となりました。

（単位：百万円）

	2022年3月期第1四半期累計期間（3ヵ月間）	前年同四半期累計期間比	2021年3月期第1四半期累計期間（3ヵ月間）	2022年3月期第2四半期累計期間予想（6ヵ月間）
経常収益	18,060	△ 729	18,789	
業務粗利益①	14,753	1,421	13,331	28,200
資金利益	11,660	206	11,454	22,900
役務取引等利益	2,944	669	2,274	5,300
その他業務利益	148	545	△ 397	―
うち国債等債券損益②	201	227	△ 25	
一般貸倒引当金繰入額③	156	153	2	
経費④	10,053	△ 440	10,493	
人件費	5,314	△ 232	5,546	
物件費	4,195	△ 203	4,398	
税金	543	△ 4	548	
業務純益	4,543	1,708	2,835	7,500
実質業務純益（①－④）	4,700	1,862	2,838	7,500
コア業務純益（①－②－④）	4,498	1,634	2,863	7,400
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	4,103	1,582	2,521	
臨時損益等	175	△ 906	1,082	
うち不良債権処理額⑤	536	3	533	
うち株式等関係損益	383	△ 1,209	1,592	
経常利益	4,718	801	3,917	7,700
特別損益	△ 94	△ 58	△ 36	
税引前四半期純利益	4,623	743	3,880	
法人税、住民税及び事業税	960	164	796	
法人税等調整額	67	5	61	
法人税等合計	1,027	169	857	
四半期純利益	3,596	573	3,023	5,400

与信関係費用（③＋⑤）	693	157	536	2,000

2. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(単体)

○ 金融再生法ベースの開示債権は、2021 年３月末比 16 億円増加し、614 億円となりました。
また、総与信に占める割合は 2021 年３月末比 0.02 ポイント上昇して 1.50%となりました。

(単位:億円、%)

	2021 年6月末	2020 年6月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	97	65
危険債権	409	399
要管理債権	107	81
合計	614	546
総与信に占める割合	1.50	1.43

(参考) (単位:億円、%)

2021 年3月末
87
419
90
598
1.48

(注)当行は部分直接償却を実施しておりません。

3. 有価証券の評価損益(単体)

○ 有価証券の評価損益は、2021 年３月末比 57 億円増加し、1,581 億円の評価益となりました。

(単位:億円)

	2021 年6月末			2020 年6月末		
	評価損益			評価損益		
		うち益	うち損		うち益	うち損
満期保有目的	―	―	―	―	―	―
子会社・関連会社株式	―	―	―	―	―	―
その他有価証券	1,581	1,645	63	1,141	1,228	87
株式	1,349	1,355	6	1,008	1,024	15
債券	92	101	8	118	130	12
その他	139	187	48	14	73	59
合計	1,581	1,645	63	1,141	1,228	87

(参考) (単位:億円)

2021 年3月末		
評価損益		
	うち益	うち損
―	―	―
―	―	―
1,524	1,621	97
1,329	1,333	4
77	95	18
117	191	74
1,524	1,621	97

4. 預金等(譲渡性預金含む)・貸出金の残高(単体)

(単位:億円)

	2021 年6月末	2020 年6月末
預金等(譲渡性預金含む)	57,072	53,919
うち個人	41,621	39,838
貸出金	40,428	37,605
うち消費者ローン	16,191	14,024

(参考) (単位:億円)

2021 年3月末
55,424
40,869
39,883
15,683

(ご参考)
預り資産残高(単体)

(単位:億円)

	2021年6月末	2020年6月末
投資信託 (注1)	1,097	879
公共債	285	267
保険 (注2)	3,330	3,157

(注1) グループ全体での投資信託預り資産残高は、以下のとおりであります。

投資信託(グループ全体)	1,546	1,233
うち百五証券(株)	448	353

(注2) 保険は、一時払個人年金保険及び一時払終身保険の販売額累計であります。

(参考) (単位:億円)

2021年3月末
1,020
276
3,257
1,436
415

5. 自己資本比率(国内基準)

○ 2021年6月末の自己資本比率は、現在算定中であり、確定次第別途開示いたします。

以 上